



東工大関連ベンチャーキャピタルファンド
「みらい創造一号投資事業有限責任組合」の募集完了について
～金融機関・事業会社の出資により総額 33.4 億円～

2017 年 10 月 16 日
株式会社みらい創造機構

みずほ証券プリンシパルインベストメント株式会社



株式会社みらい創造機構（代表取締役：岡田祐之、以下「みらい創造機構」）は、国立大学法人東京工業大学（学長：三島良直、以下「東工大」）に関連する研究者・卒業生や東工大の最先端技術を活用するベンチャー企業を中心に投資・経営支援を行う「みらい創造一号投資事業有限責任組合（以下、当ファンド）」に、新たにアステラス製薬株式会社、テクノプロ・ホールディングス株式会社（担当事業会社：株式会社テクノプロ テクノプロ・デザイン社）、株式会社東邦銀行からの新規出資約束、及び、みずほ証券プリンシパルインベストメント株式会社からの出資約束金額の増額を受け、ファンド総額 33.4 億円にて資金調達を終了したことをお知らせいたします。

【当ファンドの特長とこれまでの取り組み、今後の投資領域について】

当ファンドは、下記に記載の通り、「東工大」関連の人・技術を中心とするベンチャー企業への投資を積極的に行っており、既に 8 社への投資を実行してきました。投資先 8 社の領域としては、ビッグデータ解析やセンサー、半導体、医療、VR/MR、建築テック、教育テック等幅広く、今後も多様な業界・領域のポートフォリオを組んでいきます。また、8 社の内訳としては、東工大“発”ベンチャー（東工大発ベンチャー称号保有）2 社、東工大卒業生の創業ベンチャー4 社、東工大“着”ベンチャー（東工大と共同研究等実施・討議中）2 社となっており、引き続き東工大関連ベンチャー

を中心に積極的に投資を実行予定です。

<当ファンド投資対象>

- ① 東工大の研究成果を活用したベンチャー
- ② 東工大と企業とのジョイントベンチャー
- ③ 東工大の卒業生・関係者が創業したベンチャー
- ④ 東工大“着”ベンチャー（東工大技術・研究成果を導入または導入予定企業等）
- ⑤ その他の大学・研究所関連ベンチャー
（医学、農学、海洋領域等について東工大を含む大学その他の研究機関等と連携）

【みらい創造機構について】

みらい創造機構は、2016年5月に東工大と社会連携活動の推進に向けた組織的連携協定を締結し、共同研究・学術指導の推進、人材教育支援、ベンチャー育成支援等を行ってきました。連携協定に基づき、当ファンドを通して東工大とともに技術系ベンチャーの創出・発展を加速する取組みを展開してきました。当ファンドへの出資者と密接に連携しながら、資金のみではなく、「ヒト・モノ・情報」も含めた総合的な支援により、新産業の創生および投資リターンを極大化に全力を投入して参ります。

<有限責任組員>

金融機関	みずほ証券プリンシパルインベストメント株式会社 芙蓉総合リース株式会社 株式会社東京都民銀行 西武信用金庫 三菱UFJキャピタル株式会社 エピック・パートナーズ・インベストメンツ株式会社 株式会社東邦銀行
事業会社	東急不動産ホールディングス株式会社 株式会社デンソー 株式会社インテージホールディングス アステラス製薬株式会社 テクノプロ・ホールディングス株式会社 ツネイシカムテックス埼玉株式会社

《お問い合わせ先》

●みらい創造機構

TEL : 03-6311-6958

E-mail: contact@miraisozo.co.jp

URL : <http://miraisozo.co.jp/>